WSU-HN6

305888

□要

□明

WSU-HN6□、上気道消化管、具体的に□舌根部の腫瘍に由来するヒト扁平上皮癌（SCC）細胞株である。これ□頭頸部扁平上皮癌（HNSCC）の生物学的特性をモデル化するために樹立された包括的なHNSCC細胞株パネルの一部である。 WSU-HN6□゛HNSCCに共通する分子変異、特に細胞周期調節および増殖シグナル伝達経路に関わる変異の特性化に有用である。
この細胞株□、腫瘍抑制因子p16INK4Aの不活性化と一致して、サイクリン依存性キナーゼ（ CDK）、特にCDK4およびCDK6の活性上昇を示す。多くのHNSCC細胞株がサイクリンD1の過剰発現を示すのに対し、WSU-HN6で□見られないことから、キナーゼの過剰発現や負の調節因子の喪失など、 CDK活性化への代替経路が示唆される。 さらに、WSU-HN6□野生型p53を発現しているにもかかわらず、細胞周期制御の異常を示しており、p21機能や調節の潜在的な欠損を含む他の分子異常が関与していることを示唆している。
機能的に□゛WSU-HN6□チロシンリン酸化の上昇を示し、これ□成長促進性受容体チロシンキナーゼの異常活性化を反映している。この細胞株で □上皮成長因子受容体（EGFR）活性の増強が確認されているが、同パネル内の他細胞株と比較すると EGFRタンパク質の過剰発現□控えめである。 WSU-HN6のEGFR□リガンド刺激に反応性を維持し、機能的に完全である。これらの特徴により、 WSU-HN6□頭頸部癌における増殖シグナル伝達の異常および CDK経路の異常を研究する貴重なin vitroモデルとして位置づけられる。

ティッシュ	舌
病気	扁平上皮癌

同義語

- HN6
- Wayne State University-Head and Neck 6

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

識別子

引用

WSU-HN6（サイシオン カタログ番号 305888）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_5516

発現と感受性

変異プロファイル

変異TP53、単純、p.His179Leu (c.536A>T)、特定不能

取り扱いと飼育

培地

DMEM゛w：4.5g/Lグルコース、w：4mM L-グルタミン、w：3.7g/L NaHCO3゛w：1.0mMピルビン酸ナトリウム（Cytion品番820300a）

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

培養雰囲気	37℃ ′ 5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 300 x g for 3 minutes to separate the cells and carefully discard the supernatant containing residual freezing medium.
Gently resuspend the cell pellet in 10 ml of fresh culture medium. For adherent cells, divide the suspension between two T25 culture flasks; for suspension cultures, transfer all the medium into one T25 flask to promote effective cell interaction and growth.
Adhere to established subculture protocols for continued growth and maintenance of the cell line, ensuring reliable experimental outcomes.

品質管理と凍結保存

無菌性

マイコプラズマ汚染□′PCRベースのアッセイと発光ベースのマイコプラズマ検出法の両方を用いて除外される。
細菌、真菌、酵母のコンタミネーションがないことを確認するため、細胞培養物 □毎日目視検査が行われる。

凍結培地	凍結保存培地として□、融解後の生存率を十分に高めるために完全増殖培地（ FBSを含む）＋10%DMSO、また□回復を促進し凍結によるストレスを軽減するために最適化された浸透保護剤と代謝安定剤を含む CM-1（Cytionカタログ番号800100）を使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存□、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株□、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	年齢不詳

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣 □不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中また□液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中に □、フェイスマスクまた□安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これ □、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

免責事項

当社の細胞□、試験管内での研究目的に限定して提供されるものであり、臨床的また □診断的使用を意図したもので □なく、ヒトへの投与や獣医学的目的に使用されるものでもありません。使用者□、研究環境におけるこれらの細胞の取り扱いと使用について、適用されるすべてのガイドラインと規制を遵守しなければなりません。

保証

サイシオン□、製品の品質と生存率を保証します。
当社で□、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／また□製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細について□′<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB